

# 国民健康保険 医療費を節減しましょう

国民健康保険（国保）は、病気やけがをしたときに、安心して医療機関にかかることができる大切な医療保障制度です。

国保から支払われる医療費は、被保険者（加入者）の皆さんの保険料と、国や県、市の負担金などで賄われています。

国保の加入者数が年々減少（平成30年度末で1万3460人、対前年度比95・6%）している中、国保加入者1人当たりの医療費は平成30年度で39万7377円（対前年比103・7%）と増加しており、国保の財政運営は厳しい状況にあります。

医療費節減のため、次のことにご協力をお願いします。

◆お医者さんに上手にかかりましょう

○休日や夜間受診は緊急のときのみにしきましょう

○かかりつけ医を持ちましょう

○重複受診は控えましょう

◆お薬のもらい方を見直しましょう

○お薬のもらいすぎに注意しましょう

○ジェネリック医薬品を利用しましょう

◆健康診断を毎年必ず受けましょう

○毎年、定期的に受けましょう。  
病気の早期発見・早期治療ができます

医療費の節減には、病気を「予防する」ことが重要です。市では、医療費の適正化に努めていますので、皆様のご協力をお願いします。

## ●問い合わせ

保健医療課国保室

☎53・2111

（内線2411～2413）



市HP関連ページ



# まちづくり協議会通信 No.2

～平林地域まちづくり協議会～

平林地域まちづくり協議会は、

旧平林小学校区の松沢、小岩内、川部、湯ノ沢、葛籠山、平林、宿田の7集落で構成されており、地域の課題解決のための基盤整備に努め、人材育成を目的とした話し合いの場づくりと、各集落の課題解決や活性化を図ることを目的として手上げ方式により集落への支援を行っています。また、小学校との連携では、要害山登山、運動会、芋煮会をメインとした地域交流イベントなどを実施してきました。

令和2年4月から砂山小学校と統合され、新平林小学校が開校しました。これからは、砂山地域まちづくり協議会と協力して、引き続き小学校との連携を図り、地域の将来像を目指すため、これからも各集落での話し合いをベースに7集落結束して取り組んでいきます。

## ●問い合わせ

神林支所地域振興課自治振興室

☎66・6122（直通）

## 地域の将来像「自然と文化、ひとがかがやく平林」を目指して



▲7集落での話し合い  
区、農家組合、消防団など各種団体ごとに話し合い



▲要害山登山  
山頂での平林城跡に関する〇×クイズに参加する小学生



市HP関連ページ